科目名	国際地域経済と都市	単位数	2	授業 講義	-#- >4	担当	
英語表記	International Regional Economy and Cities				講義	教員	有賀 敏之(創) 他

●科目の主題

いまや世界を解くキーワードとなった グローバル化、その影響は世界のすみず みまで及ぶようになりました。われわれ が身近に感じているように、21 世紀は、 隣の工場がアジアに移転したり、外国の 商品や会社が入ってきたりする時代になってきているのです。

しかし、そのような中で各国の地域や地方には、独自の暮らしと経済活動があります。グローバル化の趨勢の中で地域が活性化していくためにも、地域独自の戦略や政策が必要となってきています。また経済がうまく機能するためには現地化・ローカル化といった働きも欠かすことができません。私たちの都市の暮らしが良くなるかどうかも、こうした動きによって決まるといっても過言ではありません。

このように、グローバルのみならず、リージョナル、ローカルな視点から現代の経済の動向を捉える新しいコンセプトが「国際地域経済」という考え方です。この授業では、この国際地域経済という新しい視点から現在の世界とアジア各国経済の動きをわかりやすく説明し、各国の国民経済とそれを構成する主要都市との相互関係、またその振興策について考えてみたいと思います。

●授業の到達目標

経済のグローバルな動き、ローカルな動き、リージョナルな動きが互いに連動していること、自分のまちの変化が世界とつながっていることを理解してもらうことを目標とします。

●授業内容·授業計画

オムニバス形式の講義とし、以下のように各教員が分担で講じる。

- [1] グローバルな経済の動きと分析レベル
 - 第1回 イントロダクション 一担当部 局の紹介と本講義の概要— (有賀)10月4日
 - 第2回 三層の分析レベルと企業 一グ ローバル・リージョナル・ロー カルー (有賀)10月11日
- [2] リージョナルな経済の動き
- 第3回 中国華東地域の概要 (有賀)10月18日
- 第4回 華東地域と現地進出日系企業(1) (有賀) 10 月 25 日
- 第5回 華東地域と現地進出日系企業(2) (有賀) 11 月 1 日
- 第6回 中国経済と上海の地域金融(1) (王)11月8日
- 第7回 中国経済と上海の地域金融(2) (王)11月15日
- 第8回 中国経済と上海の地域金融(3) (王)11月22日
- [3] ローカルな経済の動き
- 第9回 中国における日本企業の現地経営(1)(李)11月29日
- 第 10 回 中国における日本企業の現地経営(2)(李)12月6日
- 第 11 回 中国における日本企業の現地 経営(3)(李)12月13日
- [4] 地域経済の動きと都市
- 第12回 グローバル化と国内のリージョン 一関西広域圏と東海広域圏の対比 (1) 一

(有賀) 12月 20日

第13回 グローバル化と国内のリージョン —関西広域圏と東海広域圏の対比(2)— (有賀)1月10日

第14回 国際地域経済と大阪

(有賀) 1月17日

[5] まとめと試験

第15回 まとめ 一アジアの都市発展と 経済成長一 (有賀)1月24日 第16回 定期試験 (試験期間内)

1月31日

●事前・事後学習の内容について

事前学習としては、各回の授業前にシ ラバスに従い、参考書の該当箇所を読ん で予習しておくことが望まれる。また事 後学習としては、各回の講義から次の講 義までの期間に、自分でとったノートを 見返して復習し、既習内容の定着を図る ことである。

●評価方法

期末の筆記試験(記述・論述式)を原則 とするが、出席率や受講姿勢が悪い場合 には、平常点をみるための措置を別途考 慮する。

●受講生へのコメント

この科目に限らないが、定期試験における出題意図とはすなわち担当教員の問題意識である。これを理解するために、 平素の出席が欠かせない。

●教材(参考書)

有賀著『中国日系企業の産業集積』(同文 館出版, 2012)

関下・有賀編著『東海地域と日本経済の 再編成』(同文舘出版, 2009)